

【様式 1】

報告様式(市→東津軽保健所)

災 害 発 生 状 況 報 告 書

市町村名

年

月

日

時

分現在

1 人及び建物の被害状況

人 的 被 害				住 家 の 被 害															非 住 家 の 被 害					
死亡	行方不明	負傷		全壊(焼)流失			半壊(焼)			一部破損			床上浸水			床下浸水				全壊	半壊	一部破損	床上	床下
		重傷	軽症	棟数	世帯数	人員	棟数	世帯数	人員	棟数	世帯数	人員	棟数	世帯数	人員	棟数	世帯数	人員	非住家					
人	人	人	人			人			人			人			人			人	公共建物					
																			その他					
																			合計					

2 医療施設、生活衛生等施設及び社会福祉施設の被害状況

施設種別	被害施設名	設置主体	建物延面積	被害延面積	被害程度の内容	被害金額
			m ²	m ²		千円
			m ²	m ²		千円
			m ²	m ²		千円

【様式2】

被害状況即報・確定報告

市町村名				区 分		被 害		
災 害 名 報 告 番 号		災害名 第 報 (年 月 日 時現在)		田	流失・埋没	ha		
						冠 水	ha	
					畑	流失・埋没	ha	
							冠 水	ha
報告者名		課 係		文 教 施 設		箇所		
区 分		被 害		病 院		箇所		
人的被害	死 者	人		そ	道 路	箇所		
	行 方 不 明 者	人			橋 り よ う	箇所		
	負傷者	重 傷	人			河 川	箇所	
		軽 傷	人			港 湾	箇所	
住 家 被 害	全 壊	棟		の	砂 防	箇所		
		世帯			清 掃 施 設	箇所		
		人			崖 く ず れ	箇所		
	半 壊	棟			鉄 道 不 通	箇所		
		世帯			被 害 船 舶 隻			
		人			水 道 戸			
	一 部 損 壊	棟			電 話	回線		
		世帯			電 気 戸			
		人			ガ ス 戸			
	床 上 浸 水	棟			ブロック塀等	箇所		
		世帯						
		人						
	床 下 浸 水	棟			り 災 世 帯 数	世帯		
		世帯			り 災 者 数	人		
		人			火災発生	建 物 件		
	非住家	公 共 建 物	棟				危 険 物 件	
そ の 他		棟		そ の 他 件				

区 分		被 害	市 災 町 害 村 対 部 策 本	名 称				
公 立 文 教 施 設	千円			設置	月	日	時	
農 林 水 産 業 施 設	千円				解散	月	日	時
公 共 土 木 施 設	千円							
その他の公共施設	千円							
小 計	千円							
そ の 他	農産被害	千円		災害救助法の 適用の有無	有	無		
	林産被害	千円						
	畜産被害	千円						
	水産被害	千円						
	商工被害	千円						
	その他	千円		消防職員出動延人数	人			
被 害 総 額	千円		消防段員出動延人数	人				
災害発生場所 災害発生年月日 災害の種類概要 応急対策の状況 ○消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況 ○避難の勧告・指示の状況 ○避難所の設置状況 ○他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ○自衛隊の派遣要請、出動状況 ○ボランティアセンターの設置状況（設置の有無及び設置場所等） ○ボランティアの活動状況（受入の有無、派遣の有無等） ○その他関連事項								

※被害額は省略することができる。

【様式3】

人的被害・住家被害

(第 報)

報告の期限	日 時 分現在	受信時刻	時 分		
発信機関		受信機関			
発信者名		受信者名			
内 容					
発 生	日 時	日 時 分			
	場 所				
	原 因				
人的被害の状況	被害程度	1. 死 亡 2. 行方不明 3. 重 傷 4. 軽 傷			
	氏 名 等	(氏名) (生年月日) (性別)			
	住 所				
	収 容 先				
	その他参考事項 (応急処置、情報源、確認・未確認の別、世帯主及び続柄等)				
住家被害の状況	全 壊	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水
	棟	棟	棟	棟	棟
	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯
	人	人	人	人	人
	応急対策の状況				

【様式 4】

避難状況・救護所開設状況

(第 報)

報告の期限	日 時 分現在		受信時刻	時 分			
発信機関			受信機関				
発信者名			受信者名				
内 容							
避難 状 況	避難先	地区名	避難指示の種別 及び日時	世帯数	人 数	屋内 屋外 の別	今後の 見通し
			(指示、自主) 日 時 分	世帯	人	屋内 屋外	
			(指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
			(指示、自主) 日 時 分			屋内 屋外	
救護所開設状況	救護所名		設置場所	收容人数		実施機関	
				重傷	軽傷		

【様式5】

公共施設被害

(第 報)

報告の时限	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	
内 容			
被害区分	ア. 河川 イ. 海岸 ウ. 貯水池・ため池等 エ. 砂防 オ. 港湾・漁港 カ. 道路 キ. 鉄道 ク. 電信・電話 ケ. 電力 コ. ガス サ. 水道 シ. その他 ()		
発生	日 時		
	場 所		
	原 因		
状況	被害区域 区 間		
	管 理 者	(電話)	
	被害程度 (概要)		
	応急対策 の 状 況		
	復旧見込		
	そ の 他 参 考 事 項		

【様式6】

被害者実態調査票(個票)																			
町会名		調査月日 年 月 日 調査員氏名																	
世帯主氏名				住 所						年齢		職業		事業主の場合					
(電話)				青森市 丁目 番 号										事業内容				従業員数	
				大字 字 番地														人	
人的被害	死者	行方不明	重傷	軽傷	家族の氏名	続柄	年齢	職業又は学校名			世帯内訳	被保護世帯	身障世帯	老人世帯	母子世帯	要保護世帯	その他の世帯		
	人	人	人	人															
住家被害	種類	住家		非住家								課税状況	非課税 ・ 均等割 ・ 所得割						
	被害の区分 ※○印をつける。	1. 全壊(焼) 2. 半壊(焼) 3. 流失 4. 一部破損 5. 床上浸水 1～49 cm 50～99 cm 100 cm以上 6. 床下浸水		1. 全壊(焼) 2. 半壊(焼) 3. 流失 4. 一部破損 5. 床上浸水 6. 床下浸水															
	棟数	棟		棟		家族構成	男	女	計	小学生	中学生	高齢者	備考						
	所有	自家・借家・間借					人	人	人	人	人	人							

【様式 7】

被 害 者 名 簿

年 月 日 時 分 担当者

番号	町会名	世帯主氏名	住	所	人員	住家					非住家			その他
						損傷		浸水			損傷	浸水		
						全部一部	所有	床上	床下	所有	全部一部	床上	床下	
計														

※ 全部：全焼、全壊、流失 一部：半焼、半壊、一部破損 所有：自家、借家、間借 その他：人的被害、家畜の被害、その他

【様式8】

報告様式（市→青森県東青県土整備事務所）

建築物災害報告書

（ 年 月分）

知事殿 年 月 日 市区町村長名								受付年月日番号 ※
建築基準法第15条第3項の規定により、災害による構築物の滅失を報告します。								
1 災害市区名								
2 災害種別		火災、風水害、震災、その他						
3 火災件数								
4 被害区分 5 建築物の数 住宅の戸数 床面積の合計		全焼・全壊・全流失 半焼・半壊・半流出 計						
7 建築物の用途 6 構造		建築物の数 住宅の戸数	床面積の合計 (平方メートル)	建築物の数 住宅の戸数	床面積の合計 (平方メートル)	建築物の数 住宅の戸数	床面積の合計 (平方メートル)	8 建築物の損害見積額 (万円)
居 住	木 造	棟		棟		棟		
	戸		戸		戸			
	そ の 他	棟		棟		棟		
	戸		戸		戸			
鉱 工 業	木 造	棟		棟		棟		
	そ の 他	棟		棟		棟		
商 業 サービス業	木 造	棟		棟		棟		
	そ の 他	棟		棟		棟		
文 公 教 務	木 造	棟		棟		棟		
	そ の 他	棟		棟		棟		
そ の 他	木 造	棟		棟		棟		
	そ の 他	棟		棟		棟		
合 計	木 造	棟		棟		棟		
	そ の 他	棟		棟		棟		
	計	棟		棟		棟		

注) イ ※欄は記入しないこと

ロ 2、4 欄は該当文字を○印にて囲むこと

ハ この書は災害種別ごとに作成のこと

ニ 市の中、区のある市において、区ごと、災害ごとに本書を作成すること

【様式 9】

救 助 の 実 施 状 況

区 分			避難所		応急仮 設住宅		炊き 出し	飲料水		被服・寝具等				医療及び助産				救出		応急 修理	学用品		埋葬	死体 搜索 処理	障害物 の除去	
月 日 時 分 発(受)	発(受)信 者氏名	月 日 時 分 現 在	箇所数 (箇所)	収容実人員 (人)	設置戸数 (戸)	完成戸数 (戸)	給食実人員 (人)	対象人員 (人)	給水車台数 (台)	世帯数 (世帯)	被服 (点)	寝具 (点)	その他 (点)	医療班		医療機関		分べん者数 (人)	救出人員 (人)	行方不明 (人)	対象数 (世帯)	小学生 (人)	中学生 (人)	埋葬数 (体)	処理数 (体)	対 象 世帯数 (世帯)
														(班)	(人)	(機関)	(人)									

【様式 10】

医 療 施 設 被 害

月 日 時現在

施設名称	被 害 の 程 度							被害金額
	全 壊	半 壊	全 焼	半 焼	流 失	浸 水	その他	
	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	千円
計								

【様式 11】

廃 棄 物 処 理 施 設 被 害

月 日 時現在

施設名称 区 分	被 害 内 容	被害金額
		千円
計		

※ 被害内容には、廃棄物処理施設ごとに、その被害程度を記入する。

【様式 12】

環 境 衛 生 施 設 被 害

月 日 時現在

施設名称 区 分	被 害 内 容	被害金額
		千円
計		

※ 被害内容には、下水道、井戸等の施設ごとに、その被害程度を記入する。

【様式 13】

水 道 施 設 被 害

月 日 時現在

施設名称 区 分	被 害 内 容	被害金額
		千円
計		

※ 被害内容には、水道施設ごとに、その被害程度を記入する。

【様式 14】

水 稲 被 害(水 害)

月 日 時現在

地区名	作 付 面 積 ha	被害面積		被 害 減収量 t	単 価 円	被害額 千円	埋没・決壊		土砂流入		冠 水							浸 水 被 害 面 積 ha	被害農家 戸 数 戸	うち被害率 30 %以上の被害農 家 戸	
		計 ha	う ち 被害率 30 % 以 上 ha				被 害 面 積 ha	被害量 t	被 害 面 積 ha	被害量 t	被 害 面 積 ha	冠水期間									被害量 t
												1 日 未満 ha	1 ～ 2 日 ha	3 ～ 4 日 ha	5 ～ 6 日 ha	7 日 以上 ha	冠水中 ha				
							()		()		()	()	()	()	()			()			
◎	△	◎		△	△	△	◎	△	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	◎△	△	

- ※ 1. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。
2. 冠水期間については、明確になった面積については期間区分し、その時点で冠水中の面積は「冠水中」として報告する。浸水については、水が引いた後も差し引かず、「浸水被害面積」として報告する。
3. 被害面積等の上段には、被害率を（ ）書きする。
4. 被害様相は、次の区分による。
- ① 埋没・決壊：土砂が畦畔の高さを超えて堆積したもの及び耕土が流失したもの。
 - ② 土砂流入：土砂の流入が畦畔の高さまで達しないもの。
 - ③ 冠水：稲が全部水中に没したもの。
 - ④ 浸水：水が畦畔の高さを超えて、かつ冠水には至らないもの。

【様式 15】

水 稻 被 害 (潮風害・干害・風害・冷害等)

被害の種類

月 日 時現在

地区名	作 付 面 積 ha	被害面積		被 害 減収量 t	単 価 円	被害額 千円	被害程度別面積内訳				減 収 量				被害農家	
		計 ha	う ち 被害率 30 % 以 上 ha				30% 未満 ha	30～ 49% ha	50～ 69% ha	70% 以上 ha	30% 未満 t	30～ 49% t	50～ 69% t	70% 以上 t	戸 数 戸	うち被害率 30 %以上の被害 農家戸
							()	()	()	()	()	()	()	()		
◎	△	◎		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

※ 第 1 報 (災害発生後直ちに報告) は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 16】

りんご・特産果樹被害(風 害)

月 日 時現在

地区名	樹種名	栽 培 面 積	災害の 種 類	種 目	被害程度別					被害量				被害 金額 千円	備 考
					計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上	落 果			樹上 損傷		
										計	減収	品質 低下			
ha・本	ha・本	ha・本	ha・本	ha・本	t	t	t	t	t	t	t	t	t		
			風害	果実被害 樹体損傷 わい性台 普通台											りんごの樹体損傷は、わい性台と普通台に区分する。
◎	◎	△	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合 計															
被害戸数					戸	戸	戸	戸	戸						

※ 1. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 17】

りんご・特産果樹被害(風害以外)

月 日 時現在

地区名	樹種名	栽 培 面 積	災害の 種 類	種 目	被害程度別					被害量		被 害 金 額 千円	備 考
					計	30% 未 満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以 上	減 収	品 質 低 下		
					ha・本	ha・本	ha・本	ha・本	ha・本	t	t		
			水 害 凍霜害 雪 害 雹 害	園地浸水 樹冠浸水 花そう被害 果実被害 樹体損傷 わい性台 普通台									園地浸水は状況報告時のみ使用する。りんごの樹体損傷は、わい性台と普通台に区分する。
◎	◎	△	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	
合 計													
被害戸数					戸	戸	戸	戸	戸				

※ 1. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 18】

畑作・野菜・花き・桑樹被害

月 日 時現在

地区名	品目名	作型	被害程度別面積 (ha)					被害減収量 (t)					単価 (円)	被害額 (千円)	備 考
			計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上	計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上			
◎	◎	△	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計															

※ 1. 作型の欄には、栽培暦等を参考のうえ、春まき栽培、夏まき栽培及び露地、マルチ等の区分を記入する。

備考覧には、被害の態様及び別に定めるもの以外については、被害減収量算定根拠を記入する。

2. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 19】

畜 産 関 係 被 害(家畜・畜産物等)

月 日 時現在

区分 地区名										備 考
	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	被害数量 (頭羽数等)	単価 (円)	被害額 (千円)	
	()			()			()			
◎	◎	△	△	◎	△	△	◎	△	△	
合計										

※ 1. 区分欄には、乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー、馬、めん羊、配合飼料、牧乾草、購入粗飼料、牛乳、卵等を記入する。

被害数量欄の () 内には、箇所数を記入し、備考欄には被害態様等を記入する。

2. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 20】

畜 産 関 係 被 害 (牧草・飼料作物等)

月 日 時現在

地区名	作物名	被害の態様		被害程度別面積 (ha)					被害減収量 (t)					単価 (円)	被害額 (千円)	備考
				計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上	計	30% 未満	30～ 49%	50～ 69%	70% 以上			
		内														
		訳														
◎	◎	◎		◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	合計															

- ※ 1. 被害の態様の欄には、枯死、牧草腐敗、埋没、決壊、倒状、冠水、流失等の被害の態様を記入し、この態様別に被害面積、被害減収量を記入する。
2. 備考欄には箇所数等を記入する。
3. 牧草については、生育時期により生産量が異なるため、年間生産量に対する育成別割合は、次の数値を参考とされたい。
 牧草の年間収量に占める生育期間別割合／1 番草 50% 2 番草 30% 3 番草 20%
4. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 21】

農業関係共同利用施設被害(農業協同組合及び同連合会所有のもの)

月 日 時現在

(単位：m²、千円)

種類名	被害施設名	全 壊			大 破			中 破			小 破			計			備考
		件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
合 計																	

1. 種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「その他」「自然牧野」等の別を記入する。「耕種関係」は、稲、麦類、雑穀、いも類、豆類等の保管、農耕等に供する関係施設をいう。「園芸関係」には、工芸作物(たばこ等)関係施設を含む。「その他」には、「自然牧野」以外のもので他の分類に属さないもの(有線放送、発配電施設等)を記入する。用途が複数の施設については、その主たる用途により分類したうえで記入する。
2. 被害施設名欄の下段()内には、所有社名を記入する。
3. 建物及びパイプハウス等の被害件数は被害を受けた棟数とする。
4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については、「農業関係被害の算定基準等について」を参照。
5. 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告する。第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 22】

農業関係共同利用施設被害(その他の所有のもの)

月 日 時現在

(単位: m²、千円)

種類名	被害施設名	全 壊			大 破			中 破			小 破			計			備考
		件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
合 計																	

1. 種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「その他」「自然牧野」等の別を記入する。「耕種関係」は、稲、麦類、雑穀、いも類、豆類等の保管、農耕等に供する関係施設をいう。「園芸関係」には、工芸作物(たばこ等)関係施設を含む。「その他」には、「自然牧野」以外のもので他の分類に属さないもの(有線放送、発配電施設等)を記入する。用途が複数の施設については、その主たる用途により分類したうえで記入する。
2. 被害施設名欄の下段()内には、所有社名を記入する。
3. 建物及びパイプハウス等の被害件数は被害を受けた棟数とする。
4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については、「農業関係被害の算定基準等について」を参照。
5. 第1報(災害発生後直ちに報告)は◎印のみ報告する。第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 23】

農業関係非共同利用施設被害

月 日 時現在

(単位：m²、千円)

種類名	被害施設名	全 壊			大 破			中 破			小 破			計			備考
		件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	件数等	面 積	被害額	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
◎	()																
	()																
	小 計													◎		△	
合 計																	

1. 種類名には「耕種関係」「畜産関係」「園芸関係」「その他」「自然牧野」等の別を記入する。「耕種関係」は、稲、麦類、雑穀、いも類、豆類等の保管、農耕等に供する関係施設をいう。「園芸関係」には、工芸作物（たばこ等）関係施設を含む。「その他」には、「自然牧野」以外のもので他の分類に属さないもの（有線放送、発配電施設等）を記入する。用途が複数の施設については、その主たる用途により分類したうえで記入する。
2. 被害施設名欄の下段（ ）内には、所有社名を記入する。
3. 建物及びパイプハウス等の被害件数は被害を受けた棟数とする。
4. 「全壊」「大破」「中破」「小破」の区分については、「農業関係被害の算定基準等について」を参照。
5. 第1報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第2報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。
6. 地方公共団体施設被害についても、本様式をもって報告する。

【様式 24】

農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害

月 日 時現在

(金額単位：千円)

	種 類	数 量	単 位	単 価	被 害 額	備 考
生産資材	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	計	◎			△	
その他	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	()					
	計	◎			△	
合 計						

※ 1. 在庫品とは、農業協同組合及び農業協同組合連合会の所有または管理するものをいう。

2. 種類欄の () 内には、農協等名を記入する。

3. 備考欄には、被害の態様等を記入する。

4. 第 1 報（災害発生後直ちに報告）は◎印のみ報告する。第 2 報以降は、把握でき次第△印を含めて報告する。確定報告はすべての欄に記入し報告する。

【様式 25】

農地及び農業用施設の被害

「平成 年 月 日の

による災害」

月 日 時現在

(単位：千円・ha)

市町村名	被 害 報告額	左 の 内 訳																		備 考	
		農 地			農 業 等 施 設																
		箇所	面積	金額	頭首工		水 路		ため池		揚水機		橋 梁		道 路		堤 防		施設小計		
					箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所		金額
合 計																					

【様式 26】

林 業 関 係 被 害【概況・確定報告】（林政関係）

災害名：_____

年 月 日現在

（単位：千円）

区 分		林産施設等						林産物等								計	
		林産施設		苗畑施設		小 計		林産物		種 苗		林産物間接被害		小 計			
	地域名	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額	数量	被害額
合 計																	

- ※ 1. 「数量」欄には、被害の箇所数、面積等を記入する。
 2. 「林産施設」被害とは、木材倉庫・貯木場・木材加工施設、木炭加工施設、わさび・しいたけ等育成・加工施設等の全壊・半壊等を言う。
 3. 「苗畑施設」被害とは、畑地流出、畑地埋没、灌水施設破損、堆肥舎倒壊等をいう。
 4. 「林産物」被害とは、立木・素材・製材等の木材被害、薪炭原木・木炭等の薪炭被害、しいたけ・わさび等の特用林産物被害と利用伐期令級未満の造林地被害の合計を言う。
 5. 「苗畑」被害欄には、樹種・面積・本数（千本、年生）を記入する。
 6. 「林産物間接被害」とは、道路の決壊、橋梁の破損、その他により運搬が可能となって滞貨した林産物等（木材・薪炭・特用林産物）を言う。

【様式 27】

林 業 関 係 被 害【速報・概況・確定報告】(治山関係)

災害名：_____

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

区 分		林 地				施 設 等										林野火災		
		崩壊地		地すべり		海 岸		治 山		地すべり		小 計		林 道				
	地域名	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	数量	被害金額	件数	面積	被害金額
						</												

【様式 28】

水 産 業 関 係 被 害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

区 分 市町村名	水 産 業 関 係 施 設 被 害																							
	共同利用施設			非共同利用施設			地方公共団体施設			規 模		漁 船												
	施設名	数量	金額	施設名	数量	金額	施設名	数量	金額			減 失		大 破		中 破		小 破		計				
												隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額	隻数	金額			
										無動力														
										動 力	5 トン 未 満													
											5 トン 以 上													
計																								

水 産 業 関 係 施 設 被 害									(A) 施設等 被害計	(B)水産物被害			(C)組合在庫品被害			(D)=(B)+(C) 水産物等 被害計	(A)+(D) 水産業関係 被害計
漁具・資材			養殖施設			漁 場				種類	数量	金額	種類	数量	金額		
種類	数量	金額	種類	数量	金額	堆積物 の種類	数量	金額									

【様式 29】

漁港・海岸被害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

地区名 区分	漁港名	漁港施設		海岸		被害金額合計
		被災施設	被害金額	被災施設	被害金額	
計						

※ 被災施設欄には、被災施設ごとに名称、被害内容、延長等を記入すること。

【様式 30】

商工業・観光施設被害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

区分 地区名	被害内容	被害金額合計
計		

※ 被害内容には、商店、事業所ごとに、かつその被害程度を記入すること。

【様式 31】

土 木 施 設 被 害 (国・県・市別)

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

区 分	被害箇所数	被害金額	主たる被害箇所及び内容
河 川			
砂 防			
道 路			
橋 梁			
下 水 道			
合 計			

※ 主たる被害箇所及び内容欄には、被害箇所、河川名、路線名等区間及び延長等を概略記載すること。

【様式 32】

文 教 関 係 被 害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

地区名	区分	児童・生徒（教職員・事務職員）被害					教科書被害	学校施設												社会教育施設						被害 合計金額
		死 亡	行 方 不 明	重 傷	軽 傷	計		幼稚園		小学校		中学校		高 校		大 学		各種学校		社会教育施設		社会体育施設		文化財		
								園 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	校 数	金 額	施 設 数	金 額	施 設 数	金 額	

【様式 33】

福 祉 施 設 被 害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

福祉施設種別	被災施設名	設置主体	建物延面積	被災延面積	被災程度の内容	被災金額
計						

【様式 34】

その他の公共施設被害

年 月 日 時現在

(金額単位：千円)

区分 地区名	被害内容	被害金額
計		

【様式 35】

労 務 者 雇 用 台 帳

災害名							救助種別						
住 所	氏 名	日額	月分						基本賃金		割増賃金		給与額
			日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額	

※ 1. 本台帳は、救助の種別ごとに作成すること。

2. 各日別就労状況は、1日就労したものは「1」と表示する。また、5時間時間外に就労したものは「1.5」と表示する。

【様式 36】

青市第 号 年 月 日 青森県知事 殿 青森市長 災害派遣に関する申し出について 標記の件に関し、下記により部隊の派遣方を申し出ます。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1. 災害の種類</td> <td>洪水 ・ 津波 ・ 地震 ・ 火災 ・ その他</td> </tr> <tr> <td>2. 要請の目的</td> <td>人命救助 ・ 災害復旧 ・ 消火 ・ その他</td> </tr> <tr> <td>3. 派遣を希望する区域</td> <td style="text-align: center;">地区</td> </tr> <tr> <td>4. 派遣を必要とする期間</td> <td> ○○ 年 月 日から ○○ 年 月 日まで 日間 </td> </tr> <tr> <td>5. 被害状況</td> <td style="height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td>6. 派遣を希望する人員及び機器の概数 (車両・船舶・航空機等)</td> <td style="height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td>7. 派遣先の責任者</td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">8. その他</td> <td style="width: 15%;">(1) 宿 泊</td> <td>要請者で準備 自衛隊で準備</td> </tr> <tr> <td>(2) 食 料</td> <td>要請者で準備 自衛隊で準備</td> </tr> <tr> <td>(3) 資 材</td> <td>要請者で準備 自衛隊で準備</td> </tr> </table>		1. 災害の種類	洪水 ・ 津波 ・ 地震 ・ 火災 ・ その他	2. 要請の目的	人命救助 ・ 災害復旧 ・ 消火 ・ その他	3. 派遣を希望する区域	地区	4. 派遣を必要とする期間	○○ 年 月 日から ○○ 年 月 日まで 日間	5. 被害状況		6. 派遣を希望する人員及び機器の概数 (車両・船舶・航空機等)		7. 派遣先の責任者		8. その他	(1) 宿 泊	要請者で準備 自衛隊で準備	(2) 食 料	要請者で準備 自衛隊で準備	(3) 資 材	要請者で準備 自衛隊で準備
1. 災害の種類	洪水 ・ 津波 ・ 地震 ・ 火災 ・ その他																					
2. 要請の目的	人命救助 ・ 災害復旧 ・ 消火 ・ その他																					
3. 派遣を希望する区域	地区																					
4. 派遣を必要とする期間	○○ 年 月 日から ○○ 年 月 日まで 日間																					
5. 被害状況																						
6. 派遣を希望する人員及び機器の概数 (車両・船舶・航空機等)																						
7. 派遣先の責任者																						
8. その他	(1) 宿 泊	要請者で準備 自衛隊で準備																				
	(2) 食 料	要請者で準備 自衛隊で準備																				
	(3) 資 材	要請者で準備 自衛隊で準備																				

【様式 37】

青市第 号
年 月 日

青森県知事 殿

青森市長

災害派遣に関する申し出について

標記の件に関し、初期の目的を達しましたので、下記により部隊の撤収方を申し出ます。

記

派遣部隊の撤収日時 年 月 日 時 分

以上

【様式 38】

青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書

1	要請市町村等名	電話	発信者
2	災害の種別	行方不明・事故・救急・火災・自然災害・その他（ ）	
3	要請の内容	捜索・救助・傷病者搬送・空中消火・偵察・広報・撮影・輸送・その他（ ）	
4	消防覚知日時	〇〇 年 月 日（ ） 時 分	
5	県への要請日時	〇〇 年 月 日（ ） 時 分	
6	発生場所	(市・町・村)	字 番地 (目標) (離着陸場所)
7 捜索・救助の場合	要救助者	氏名 (男・女) 歳 (年 月 日生) 住所 電話 職業	
	要救助者の家族の状況 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)		
8	災害の概況（事故等の状況、地上の捜索体制、ヘリの活用方法等を記載すること。）		
9	現場指揮者	所属・職・氏名	
10	現場との連絡手段	無線等種別 携帯電話等 コールサイン等	

11 傷病者輸送等の場合	傷病者	氏名 (男・女) 歳 (年 月 日) 生) 住所 電話 職業
	傷病者の家族の状況 (家族構成・氏名・年齢・住所・電話番号・職業等)	
	傷病名・症状・搬出病院・受入病院・離着陸場・搬送車両所属名・同乗者(医師名)等	
12 気象状況	天候 風向 風速 m/sec 気温 °C 視界 m 気象予警報 (警報・注意報)	
13 必要資機材		
14 その他必要な事項		
地 図 (目標物が明確な大きめの図面を添付すること。)		

※ 以下の項目は出動の可否決定後連絡します。

1 使用無線等	無線種別(全国共通波、県内共通波、その他) 現地指揮本部(車)呼出名(コールサイン)
2 到着予定時間	年 月 日 () 時 分
3 活動予定時間	時間 分
4 燃料の確保	要手配・手配不要 I (ドラム缶 本)

特記事項	
------	--

物資調達依頼票

避難所名		依頼者	
避難所連絡先	TEL: - -	FAX: - -	
依頼日時	年 月 日	時 分	

番号	必要物資名	数量	備考	収受確認
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

【様式 45】

被災者救出状況記録簿

青森市

年月日	救出人員	救出用機械器具費							実支出額	備考		
		借上費			修繕費			燃料費				
		数量	所有者(管理者)氏名	金額	修繕月日	修繕費	修繕の概要					
	人			円		円		円	円			
計												

- ※ 1. 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
 2. 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみその借上費を「金額」欄に額を記入すること。
 3. 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

【様式 46】

炊き出し給与状況

青森市

【 月 日】

炊き出し場の名称	朝	昼	夜	合計	実支出額	備考
計						

※ 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

【様式 47】

給食者名簿

[illegible]

【様式 48】

飲料水の供給簿

青森市

[illegible]

【様式 49】

世帯構成員別被害状況

青森市

年 月 日現在

区分 世帯構成員	世帯数			人　員		
	全壊(焼) 流　　失	半壊(焼)	床上浸水	全壊(焼) 流　　失	半壊(焼)	床上浸水
１人世帯						
２人世帯						
３人世帯						
４人世帯						
５人世帯						
６人世帯						
７人世帯						
８人世帯						
９人世帯						
１０人世帯						
計						
小学生						
中学生						

【様式 50】

物品購入(配分)計画書

青森市

全壊(焼)・流失世帯数

世帯区分 品名 単価		人世帯				人世帯				人世帯				計			備考
		基準額 円				基準額 円				基準額 円							
		数量	世帯数	所要数	金額	数量	世帯数	所要数	金額	数量	世帯数	所要数	金額	世帯数	所要数	金額	
毛布肌着	円				円				円				円			円	
計																	

- ※ 1. 本表は、全壊(焼)・流失世帯分と半壊(焼)、床上浸水世帯分に分けて作成すること。
 2. 「品名」欄は、寝具、被服、生活必需品の順に記入すること。
 3. 各品名の「備考」欄に県調達分と市調達分を明らかにしておくこと。

【様式 51】

物資の給与状況

青森市

住家被害 程度区分	世帯主 氏 名	基礎とな った世帯 構成人員	給与月日	物資給与の品目										実支出額	備 考
				毛 布	布 団										
		人	月 日											円	
計	全壊	世帯	人												
	半壊	世帯	人												

災害救助物資として、上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者

印

- ※ 1. 「住家被害程度区分」欄は、全壊(焼)・流失又は半壊(焼)、床上浸水の別を記入すること。
 2. 「給与月日」欄は、その世帯に対して最後に給与された物資の給与月日を記入すること。
 3. 「物資給与の品目」欄は、品目ごとの給与数量を記入すること。

【様式 52】

応急仮設住宅台帳

青森市

[illegible]

- ※ 1. 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。
2. 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
3. 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
4. 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
5. 「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有償無償の別をも明らかにすること。
6. 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

【様式 53】

住宅応急修理記録簿

青森市

世帯主氏名	住 所	修理箇所概要	着工月日	完了月日	実支出額	備 考
					円	
計	世帯					

※別添として、見取図を添付すること。

【様式 54】

遺体の搜索状況記録簿

青森市

[illegible]

- ※ 1. 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
2. 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみその借上費を「金額」欄に額を記入すること。
3. 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

【様式 55】

遺体処理台帳

青森市

[illegible]

【様式 56】

埋 葬 台 帳

青森市

死 亡 年月日	埋 葬 年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費				備考
		氏名	年齢	死亡者との関係	氏名	棺(付属品含)	埋葬料又は火葬料	骨箱	計	
						円	円	円	円	
計		人								

- ※ 1. 埋葬を行った者が市長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。
2. 市長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨を「備考」欄に記入すること。
3. 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

【様式 57】

障害物除去の状況

青森市

住家被害 程度区分		氏 名	除去に要 した期間	実支出額	除去に要すべ き状態の概要	備 考
				円		
計	半壊(焼)	世帯				
	床上浸水	世帯				

【様式 58】

救護班活動狀況

青森市

救護班

班長・医師 氏名

月 日	市町村名	患者数	措置の概要	遺体検案数	費 用	備考
		人		人	円	
計						

※ 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

【様式 59】

病院・診療所医療実施状況

青森市

診療機関名	患者氏名	診療期間	病名	診療区分		診療報酬点数		金額	備考
				入院	通院	入院	通院		
						点	点	円	
計 機関	人								

※ 「診療区分」欄は、該当欄に○印を記入すること。

【様式 60】

助 産 台 帳

青森市

[illegible]

【様式 61】

輸 送 記 録 簿

青森市

輸送 月 日	目 的	（輸送 距離 ）	借上費			修繕費					燃 料 費	実 支 出 額	備 考
			使用車両等		金 額	故障車両等		修繕 月 日	修繕 費	故障の概要			
			車 種	台 数		番 名 号 称	氏 所 有 者						
					円				円		円	円	
計													

- ※ 1. 「目的」欄には、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
 2. 都道府県又は市町村の車両等による場合は、「備考」欄に車両番号を記入すること。
 3. 借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
 4. 「借上費」の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
 5. 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

【様式 62】

学用品给与調

青森市

[illegible]

【様式 63】

学用品購入(配分)計画表

青森市

[illegible]

※1. 本表は、学用品のうち、文房具及び通学用品のみとし、教科書（教材を含む。）については別途適宜作成するものであること。

2. 都道府県調達分があるときは、その旨を品目ごとの「備考」欄に明らかにしておくこと。

【様式 64】

学用品の給与状況

青森市

[illegible]

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者

学校長氏名



- ※ 1. 給与月日は、その児童（生徒）に対して最後に給与した月日を記入すること。
2. 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

応急危険度判定結果（ステッカー）

応急危険度判定結果				
危 険				
U N S A F E				
◆この建築物に立ち入ることは危険です。 ◆立ち入る場合は、専門家に相談し、応急措置を行った後に して下さい。				
建築物名称：				
注記：				
整理番号：				
判定日時	月	日	午前・午後	時現在
青森市災害対策本部	電話	—		

※ 下地色：赤 文字：黒

応急危険度判定結果(ステッカー)

応急危険度判定結果 要 注 意 L I M I T E D E N T R Y ◆この建築物に立ち入る場合は、十分注意してください。 ◆応急的に補強する場合は、専門家にご相談下さい。				
建築物名称：				
注記：				
整理番号：				
判定日時	月	日	午前・午後	時現在
青森市災害対策本部	電話	—		

※ 下地色：黄 文字：黒

【様式 65－③】

応急危険度判定結果（ステッカー）

応急危険度判定結果				
調 査 済				
I N S P E C T E D				
◆この建築物の被災度は、小さいと考えられます。				
◆建築物は、使用可能です。				
建築物名称：				
注記：				
整理番号：				
判定日時	月	日	午前・午後	時現在
青森市災害対策本部	電話	—		

※ 下地色：青 文字：黒

被災宅地危険度判定結果

危険宅地

UNSAFE

- ◆この宅地に入ることは危険です
- ◆立ち入る場合や復旧にあたっては専門家に相談して下さい
- ◆この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています

- ◆この判定は宅地に係る判定です・建築物の判定ではありません
- ◆この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません

注記：

整理番号：

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

（災害対策本部） 電 話 （ ）

宅地危険度判定実施本部

被災宅地危険度判定結果（ステッカー）

被災宅地危険度判定結果

要 注 意
宅 地
LIMITED ENTRY

- ◆この宅地に入る場合は十分注意して下さい
- ◆応急的に補強する場合は専門家にご相談下さい
- ◆この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています

- ◆この判定は宅地に係る判定です・建築物の判定ではありません
- ◆この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません

注記：

整理番号：

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

（災害対策本部） 電 話 （ ）

宅地危険度判定実施本部

被災宅地危険度判定結果

調査済
宅地
INSPECTED

◆この宅地の被災度は小さいと考えられます

◆この判定は二次災害の軽減・防止を目的としています

◆この判定は宅地に係る判定です・建築物の判定ではありません

◆この判定は「罹災証明」に係る調査ではありません

注記：

整理番号：

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

（災害対策本部） 電 話 （ ）

宅地危険度判定実施本部